

6 好きなスポーツ選手

6-1 好きなスポーツ選手

好きなスポーツ選手の名前とその種目を1名記入するように求めたところ、全体の36.1%にあたる437人から回答が得られ、102人の選手名があがった(表6-1)。

全体では、1位は「浅田真央」14.9%、2位は「本田圭佑」14.2%、3位は「香川真司」7.1%であった。

性別にみると、男子では「本田圭佑」が最も人気が高く21.6%であり、次いで「香川真司」10.6%、「イチロー」5.5%であった。女子では「浅田真央」34.6%、「澤穂希」5.5%、「北島康介」4.9%の順であった。

男子では本田圭佑の人気は高く、2位の香川真司と10

ポイント以上の差がみられる。女子では、「浅田真央」の人気が高く、2009年調査から変わらない。

種目でみると、男子は野球とサッカーで4分の3を占めるが、女子では半数はフィギュアスケートや卓球、陸上競技の選手名があがっている。「北島康介」「内村航平」「錦織圭」は男女ともに人気が高い。

また、男子では10位以内にあがった13人すべてが同性のアスリートであるが、女子では同性と異性のアスリートが混在しており、男女で好きなスポーツ選手に違いがみられた。

【表6-1】好きなスポーツ選手(全体・性別)

全 体 (n=437)			男 子 (n=255)			女 子 (n=182)		
順位	選 手 名	%	順位	選 手 名	%	順位	選 手 名	%
1	浅田 真央 (フィギュアスケート)	14.9	1	本田 圭佑 (サッカー)	21.6	1	浅田 真央 (フィギュアスケート)	34.6
2	本田 圭佑 (サッカー)	14.2	2	香川 真司 (サッカー)	10.6	2	澤 穂希 (サッカー)	5.5
3	香川 真司 (サッカー)	7.1	3	イチロー (野球)	5.5	3	北島 康介 (水泳)	4.9
4	イチロー (野球)	3.4	4	リオネル・メッシ (サッカー)	4.7	4	内村 航平 (体操競技)	4.4
	内村 航平 (体操競技)	3.4	5	内村 航平 (体操競技)	2.7	5	本田 圭佑 (サッカー)	3.8
	北島 康介 (水泳)	3.4	6	北島 康介 (水泳)	2.4	6	前田 健太 (野球)	3.3
	リオネル・メッシ (サッカー)	3.4		錦織 圭 (テニス)	2.4	7	福原 愛 (卓球)	2.7
8	澤 穂希 (サッカー)	2.5		阿部 慎之助 (野球)	2.4	8	香川 真司 (サッカー)	2.2
	前田 健太 (野球)	2.5	長友 佑都 (サッカー)	2.4	9	リオネル・メッシ (サッカー)	1.6	
10	錦織 圭 (テニス)	2.1	前田 健太 (野球)	2.0		錦織 圭 (テニス)	1.6	
			坂本 勇人 (野球)	2.0		坂本 勇人 (野球)	1.6	
			田中 将大 (野球)	2.0		ウサイン・ボルト (陸上競技)	1.6	
			ダルビッシュ 有 (野球)	2.0		安藤 美姫 (フィギュアスケート)	1.6	

資料：笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2013

6-2 好きなスポーツ選手の年次推移

表6-2は、好きなスポーツ選手の2009年調査からの年次推移を示したものである。2009年調査の上位3人であった「イチロー」「浅田真央」「北島康介」は、過去4年間にわたり上位10位以内にランクインしている。特に「浅田真央」は、2009年調査では15.4%と2位であったが、2011年調査には1位となり、2013年調査でも1位を維持している。

種目でみると、2009年調査では「イチロー」を首位とし、上位10人の半数以上を野球選手が占めていた。しかし、2011年ではサッカー選手が半数を占めるようにな

り、野球選手は「イチロー」のみとなった。「本田圭佑」「香川真司」は2011年調査から上位10人にランクインするようになり、今回調査では「浅田真央」に続く人気を維持している。2009年以降のサッカー選手人気は、2010年FIFAワールドカップや海外リーグでの活躍が影響していると考えられる。また、2011年調査では上位10人にランクインしていなかった「内村航平」「錦織圭」が今回調査ではみられ、2012年に開催されたロンドンオリンピックや国際大会での活躍が大きく影響していると思われる。

【表6-2】好きなスポーツ選手の年次推移

2009年 (n=499)			2011年 (n=381)			2013年 (n=437)		
順位	選手名	%	順位	選手名	%	順位	選手名	%
1	イチロー (野球)	20.0	1	浅田真央 (フィギュアスケート)	15.5	1	浅田真央 (フィギュアスケート)	14.9
2	浅田真央 (フィギュアスケート)	15.4	2	澤穂希 (サッカー)	10.2	2	本田圭佑 (サッカー)	14.2
3	北島康介 (水泳)	10.0	3	本田圭佑 (サッカー)	8.1	3	香川真司 (サッカー)	7.1
4	中村俊輔 (サッカー)	5.6	4	イチロー (野球)	5.2	4	イチロー (野球)	3.4
5	小笠原道大 (野球)	2.6	5	石川遼 (ゴルフ)	4.7		内村航平 (体操競技)	3.4
	ダルビッシュ有 (野球)	2.6	6	北島康介 (水泳)	4.5		北島康介 (水泳)	3.4
7	石川遼 (ゴルフ)	2.4		長友佑都 (サッカー)	4.5		リオネル・メッシ (サッカー)	3.4
8	金本知憲 (野球)	2.2	8	リオネル・メッシ (サッカー)	3.1	8	澤穂希 (サッカー)	2.5
9	松坂大輔 (野球)	2.0	9	ウサイン・ボルト (陸上競技)	2.6		前田健太 (野球)	2.5
10	坂本勇人 (野球)	1.8	10	香川真司 (サッカー)	1.8	10	錦織圭 (テニス)	2.1

資料：笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2013

Comments

- 今、住んでいる地域ではプロスポーツの試合が多くなったので、とてもいいと思います。助成金などでもっと色々なスポーツを安く観戦できるようになると、もっとうれしいです。(9歳女子の母親)
- メジャーなスポーツは新聞にのるが、他のスポーツにはあまり光があたっていない。メジャーでないスポーツにも、新聞やテレビなどで目を向けてもらえたら、子ども達も興味がわくのではないだろうか。(8歳女子の母親)
- スポーツ選手と接する機会があると、もっと身近にスポーツを感じられるのかなと思います。(6歳男子の母親)

資料：笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2013